

# 地域づくり協議会だより

**輝け！ にしなり**

発行者：西成連区地域づくり協議会 令和5年6月1日

一宮市小赤見字郷浦53番地(西成出張所内) ☎28-9002

## ◆令和5年度西成連区地域づくり協議会事業がスタート◆

4月28日（金）に西成連区内54町内の町会長の出席を得て「西成連区地域づくり協議会説明会」が開催されました。

開会に当たり村上史郎会長が「昨年度もコロナ禍で中止となった事業はありましたが、校区持ち回りの4事業は3年ぶりに開催することができました。

今年度は、コロナが収束し、制限の無い中で事業を実施することができればと考えております。町会長協議会の皆さまのご協力をお願いします。」と挨拶。

会議はパワーポイントを利用し「西成連区地域づくり協議会」の目的・役割・組織等が説明され、引き続き5部会から各事業計画を説明し、事業への協力を求めました。

### 今年度の各校区が担当する主な事業

担当部会	事業項目	担当校区
福祉安全部会	防災訓練	赤見
生活環境部会	ごみゼロ運動スタート式	瀬部
健全育成部会	交通安全教室	西成
地域振興部会	にしなり探検隊（ウォーキング大会）	浅野



参加者から地域づくりの進め方等質問が出され、建設的な意見交換がありました。

会議終了後、浅野西屋敷西町内会の平尾栄滋氏より「子どもを守り育てる町づくり」が報告され、町会長の皆さんは熱心に聴きっていました。

## ◆一宮地域文化広場(時之島字玉振)リニューアルオープン◆

4月1日（土）、2日（日）春休み期間中にオープンイベントが開催され、多くの子どもたちが楽しむ姿を見ることができました。

星空さんぽのプラネタリウム館も大幅に改良され、ゆったりとした空間で、じっくりと鑑賞できる素晴らしいものになりました。是非お出かけください！



## ◆一宮つつじ祭開催(浅野公園)◆

一宮市観光協会と一宮市つつじ祭推進協議会が主催する『第46回一宮つつじ祭』が4月29日(土)、30日(日)の2日間にわたって浅野公園とその周辺で開催されました。

開会に当たり、主催者である一宮市観光協会会長の中野正康市長が「戦国武将の浅野長政公に係る話題も取り上げられ、浅野公園のつつじ祭も盛り上がることと思います。」と挨拶されました。



地元の皆さんによる手品、腹話術、南京玉すだれ、幼稚園児鼓隊、一宮南部中学校吹奏楽部演奏、一宮市内の5つの高校の吹奏楽部演奏、太鼓の演奏、ミニ歌謡ショー、キャラクターとのふれあいなど沢山の行事が行われ盛り上がった2日間となりました。

一宮つつじ祭推進協議会の岸精一会長は「新型コロナがほぼ収束し数多くの行事が開催でき、大勢の方に楽しんで頂けたことをスタッフ一同大変喜んでいきます。関係各位に感謝申し上げますと共に、祭りを通じて郷土の歴史を学び地域の絆を深めて欲しい。」と話しました。

## ◆にしなりの昔を知ろう(地域振興部会)◆

5月1日(月)第23回特別講師編として、木曾川町在住の甲賀猛さんを招き、「西成の風雅」をテーマに講演会が開催されました。

西大海道近隣に在る句碑、詩碑に刻まれた俳句、漢詩を繰り返し読み情景を水墨画・書・詩吟に発展させて風流な文雅を味わい楽しむ講師の心情が語られました。参加者65名は石碑に刻まれたロマンを興味深々に聴き入っていました。【風雅は極楽寺の句碑に記されている「かげろふの石や 風雅の 道をしえ」から講師が引用したもの】



「学ぶ」

<次回第24回「にしなりの昔を知ろう」(特別講師編)>



期 日	令和5年7月3日(月) 午後7時から
場 所	西成公民館 2階大会議室
講 師	松井 雅文(がぶん)様 (時之島在住)
演 題	「時之島村 庄屋と給人」

## ◆第3回“ザ! フォトinにしなり”祭+(祭りプラス)◆

5月にコロナの感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ5類になることで、西成連区のお祭りも再開が検討されています。

11月からの募集では“ザ! フォトinにしなり”の企画内容を祭+(祭りプラス)として一般の部(ジャンル問わず)と祭りの部に分けて公募予定です。

西成連区のお祭り写真をドンドン撮って、ドシドシ応募してください。 <御田植祭・金刀比羅宮輪くぐり神事・白台祭・芝馬祭・上げ(巫女)祭・各町内の盆踊り・春夏秋冬祭りなど>

「撮る」

